年間授業計画　様式

国分寺　高等学校　　令和６年度　　教科　　国語　　科目　現代の国語

教　科：　国語　　科　目：　現代の国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　8 組

教科担当者：　（1組　笹井）（２組　齋藤）（３組　大草）（４組　大草）（５組　大草）（６組　大草）（７組　齋藤）（８組　笹井）

使用教科書：（「現代の国語」筑摩書房　　）

教科　国語　　の目標：

【知識及び技能】　実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目　現代の国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしており、言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
			話・聞	書	読					
1学期	第２章　評論文への招待 【知識及び技能】 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	◎指導事項 〇本教材へ興味関心を持たせる。 〇本教材の読解に必要な知識を付ける。 〇本教材の論理展開や構成を分析し、理解させる。 ◎教材 「ことばとは何か」「デジタル社会」「システムと変異」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・本教材を読んだり、学習活動の中で文章を書いたり発表したりする際に、文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ・評論文という文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確の捉え、要旨や要点を把握することができる。 ・発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。〈授業時の反応〉	○	○	○	8
	第一回定期考査			○			○	○		1
	第３章　ことばで捉える思いと考え 【知識及び技能】 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	◎指導事項 〇本教材へ興味関心を持たせる。 〇本教材の読解に必要な知識を付ける。 〇本教材の論理展開や構成を分析し、理解させる。 ◎教材 「ことばがつくる女と男」「身体、この遠きもの」「贈り物と商品の違い」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・本教材を読んだり、学習活動の中で文章を書いたり発表したりする際に、文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ・評論文という文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確の捉え、要旨や要点を把握することができる。 ・発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。〈授業時の反応〉	○	○	○	8
	第二回定期考査			○			○	○		1

2学期	第５章　話し合いから議論へ 【知識及び技能】 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	◎指導事項 ○本教材へ興味関心を持たせる。 ○本教材の読解に必要な知識を付ける。 ○本教材の論理展開や構成を分析し、理解させる。 ◎教材 「誰かの靴を履いてみること」「〈私〉時代のデモクラシー」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・本教材を読んだり、学習活動の中で文章を書いたり発表したりする際に、文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ・評論文という文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確の捉え、要旨や要点を把握することができる。 ・発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。〈授業時の反応〉	○	○	○	5
	第６章　「根拠」から「主張」へ 【知識及び技能】 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	◎指導事項 ○本教材へ興味関心を持たせる。 ○本教材の読解に必要な知識を付ける。 ○本教材の論理展開や構成を分析し、理解させる。 ◎教材 「魔術化する科学技術」「未来は存在しない」「マルジャーナの知恵」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・本教材を読んだり、学習活動の中で文章を書いたり発表したりする際に、文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ・評論文という文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確の捉え、要旨や要点を把握することができる。 ・発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。〈授業時の反応〉	○	○	○	5
	第三回定期考査			○			○	○		1
	第７章　伝えること、受け止めること 【知識及び技能】 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	◎指導事項 ○本教材へ興味関心を持たせる。 ○本教材の読解に必要な知識を付ける。 ○本教材の論理展開や構成を分析し、理解させる。 ◎教材 「ポスト真実時代のジャーナリズム」「会話と対話」「記憶する体」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・本教材を読んだり、学習活動の中で文章を書いたり発表したりする際に、文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ・評論文という文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確の捉え、要旨や要点を把握することができる。 ・発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。〈授業時の反応〉	○	○	○	5
	第８章　表現のみがき方 【知識及び技能】 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	◎指導事項 ○本教材へ興味関心を持たせる。 ○本教材の読解に必要な知識を付ける。 ○本教材の論理展開や構成を分析し、理解させる。 ◎教材 「贅沢の条件」「瓦を解かないこと」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・本教材を読んだり、学習活動の中で文章を書いたり発表したりする際に、文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ・評論文という文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確の捉え、要旨や要点を把握することができる。 ・発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。〈授業時の反応〉	○	○	○	5
	第四回定期考査		○	○			○	○		1
3学期	第１０章　複眼的な視点 【知識及び技能】 本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	◎指導事項 ○本教材へ興味関心を持たせる。 ○本教材の読解に必要な知識を付ける。 ○本教材の論理展開や構成を分析し、理解させる。 ◎教材 「開かれた文化」「リスクと近代社会」「名づけと所有」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・本教材を読んだり、学習活動の中で文章を書いたり発表したりする際に、文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ・評論文という文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確の捉え、要旨や要点を把握することができる。 ・発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。〈授業時の反応〉	○	○	○	5
	第五回定期考査			○			○	○		合計 45

年間授業計画　様式

国分寺　高等学校　　令和６年度　　教科　　国語　　科目　言語文化

教　科：　国語　　科　目：　言語文化　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　8 組

教科担当者：　（1～4組　大草）　（1～4組　齋藤）　（1～4組　中西）　（5～8組　元木）　（5～8組　倉股）　（5～8組　荻野）

使用教科書：　（「言語文化」筑摩書房　　）

教科　国語　　の目標：

【知識及び技能】　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目　言語文化　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の言語文化の特質について理解している。 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。	我が国の言語文化についての理解を深めるために、古典の世界に親しむことの意義を理解している。 我が国の言語文化についての理解を深めるために、古典としての漢文を読むことの意義を理解している。	これからの学習に見通しをもって、我が国の言語文化に興味・関心を深め、それを継承していくことについて強く自覚をもとうとしている。 これからの学習に見通しをもって、我が国の言語文化に大きな影響を与えた漢文に興味・関心を深めている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	１章　古文への扉 【知識及び技能】 歴史的仮名遣い、用言を中心とした文法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文中の省略を補って現代語訳をする。古文の世界観を考察し、親しむ。 【学びに向かう力、人間性等】 文法、語彙調べなどを積極的に行い、古典世界への興味を持つ。	◎指導事項 ○古文作品へ興味関心を持たせる。 ○古文読解に必要な知識を付ける。 ○登場人物の心情や世界観を考え、まとめる。 ◎教材 「児のそら寝」「大納言顕雅卿」「絵仏師良秀」「大江山」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・歴史的仮名遣い、文法事項、古典を読むために必要な文語の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 ・古典の世界に親しむための説話の歴史的・文化的背景などを理解している。 ・内容や構成・展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 ・教材の内容に関心と親しみを持ち、これからの学習に見通しをもって取り組んでいる。	○	○	○	5
	８章　漢文への扉　漢文入門 【知識及び技能】 日本語と漢文の構造の違いを理解し、漢文訓読の仕方を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文句法を踏まえ、漢文の構成などいつて的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容に親しみ、協働して学びに向かう。	◎指導事項 ○漢文について興味関心を持たせる。 ○漢文訓読の仕方を理解させる。 ○中国古典に対する理解を深める。 ◎教材 「漢文を学ぶために」「憲法十七条」「推敲」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・漢文句法を学び、自分たちの言語文化の特質と外国の言語文化の特質との関係について理解している。 ・古典の世界に親しむために作品の歴史的・文化的背景などを理解している。 ・教材の内容に関心と親しみを持ち、これからの学習に見通しをもって取り組んでいる。	○	○	○	8
	定期考査			○			○	○		1
	２章　人間の普遍的な姿 【知識及び技能】 歴史的仮名遣い、用言を中心とした文法を理解する。和歌の修辞法について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文中の省略を補って現代語訳をする。古文の世界観を考察し、親しむ。 【学びに向かう力、人間性等】 文法、語彙調べなどを積極的に行い、口語訳や作品解釈を行う。	◎指導事項 ○古文作品へ興味関心を持たせる。 ○古文読解に必要な知識を付ける。 ○登場人物の心情や世界観を考え、まとめる。 ◎教材 「芥川」「東下り」「筒井筒」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・歴史的仮名遣い、文法事項、古典を読むために必要な文語の決まり、和歌の修辞方法、古典特有の表現などについて理解している。 ・歌物語の歴史的・文化的背景などについて理解している。 ・内容や構成・展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 ・教材の内容に関心と親しみを持ち、これからの学習に見通しをもって取り組んでいる。	○	○	○	8
	第９章　故事成語を読む 【知識及び技能】 読解に必要な漢文訓読・漢文句法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文句法を踏まえて現代語訳を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容に親しみ、理解を深めるために協働して学びに向かう。	◎指導事項 ○漢文訓読、句法について理解する。 ○各教材の内容と故事について興味関心を持ち、理解する。 ○故事成語を通して当時の中国の人々の生活やものの見方、感じ方を理解する。 ◎教材 「借虎威」「漁夫之利」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・故事成語を通して語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・故事成語を読んで、文章の意味は文脈の中で形成されることを理解している。 ・古典の世界に親しむために、故事成語の歴史的・文化的背景などを理解している。また、文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 ・教材の内容に関心と親しみを持ち、これからの学習に見通しをもって取り組んでいる。	○	○	○	7
	定期考査			○			○	○		1

2学期	第３章　自分という他者 【知識及び技能】 助動詞を中心とした文法事項を理解する。。 【思考力、判断力、表現力等】 文中の省略を補って現代語訳をする。 日記に描かれた人々の生活や、ものの見方・感じ方を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 文法、語彙調べなどを積極的に行い、口語訳や作品解釈を行う。	◎指導事項 ○古文作品へ興味関心を持たせる。 ○古文読解に必要な知識を付ける。 ○登場人物の心情や世界観を考え、まとめる。 ◎教材 「土佐日記」「更級日記」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・歴史的仮名遣い、文法事項、古典を読むために必要な文語の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 ・日記文学の歴史的・文化的背景などについて理解している。 ・内容や構成・展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 ・教材の内容に関心と親しみを持ち、これからの学習に見通しをもって取り組んでいる。	○	○	○	7
	第１０章　史伝を読む 【知識及び技能】 読解に必要な漢文訓読・漢文句法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文句法を踏まえて現代語訳を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容に親しみ、理解を深めるために協働して学びに向かう。	◎指導事項 ○漢文訓読、句法について理解する。 ○各教材の内容と史伝について興味関心を持ち、理解する。 ○史伝を通して当時の中国の人々の生活やものの見方、感じ方を理解する。 ◎教材 「管鮑之交」「刺客荊軻」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・史伝を通して語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・史伝を読んで、文章の意味は文脈の中で形成されることを理解している。 ・古典の世界に親しむために、史伝の歴史的・文化的背景などを理解している。また、文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 ・教材の内容に関心と親しみを持ち、これからの学習に見通しをもって取り組んでいる。	○	○	○	8
	第三回定期考査			○			○	○		1
	第４章　随想を読む 【知識及び技能】 助動詞を中心とした文法事項を理解する。。 【思考力、判断力、表現力等】 文中の省略を補って現代語訳をする。 随想に描かれた人々の生活や、ものの見方・感じ方を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 文法、語彙調べなどを積極的に行い、口語訳や作品解釈を行う。	◎指導事項 ○古文作品へ興味関心を持たせる。 ○古文読解に必要な知識を付ける。 ○登場人物の心情や世界観を考え、まとめる。 ◎教材 「徒然草」「方丈記」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・歴史的仮名遣い、文法事項、古典を読むために必要な文語の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 ・随想の歴史的・文化的背景などについて理解している。 ・内容や構成・展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 ・教材の内容に関心と親しみを持ち、これからの学習に見通しをもって取り組んでいる。	○	○	○	7
	第１１章　唐詩を翻案する 【知識及び技能】 読解に必要な漢詩のきまり、漢文訓読・漢文句法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文句法を踏まえて現代語訳を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容に親しみ、理解を深めるために協働して学びに向かう。	◎指導事項 ○漢詩のきまり、漢文訓読、句法について理解する。 ○各教材の内容と唐詩について興味関心を持ち、理解する。 ○唐詩を通して当時の中国の人々の生活やものの見方、感じ方を理解する。 ◎教材 「鹿柴」「秋風引」「江雪」「江南春」「香炉峰下」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・唐詩を通して語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・唐詩を読んで、文章の意味は文脈の中で形成されることを理解している。 ・古典の世界に親しむために、唐詩の歴史的・文化的背景などを理解している。また、文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現、唐詩特有の表現などについて理解している。 ・教材の内容に関心と親しみを持ち、これからの学習に見通しをもって取り組んでいる。	○	○	○	8
	第四回定期考査		○	○			○	○		1
3学期	第５章　軍記を読む 【知識及び技能】 敬語を中心とした文法事項を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文中の省略を補って現代語訳をする。 軍記物語に描かれた人々の生活や、ものの見方・感じ方を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 文法、語彙調べなどを積極的に行い、口語訳や作品解釈を行う。	◎指導事項 ○古文作品へ興味関心を持たせる。 ○古文読解に必要な知識を付ける。 ○登場人物の心情や世界観を考え、まとめる。 ◎教材 「平家物語」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・軍記物語を通して語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・軍記物語を読んで、文章の意味は文脈の中で形成されることを理解している。 ・古典の世界に親しむために、唐詩の歴史的・文化的背景などを理解している。また、文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現、唐詩特有の表現などについて理解している。 ・教材の内容に関心と親しみを持ち、これからの学習に見通しをもって取り組んでいる。	○	○	○	5
	第１２章　中国古典思想を読む 【知識及び技能】 読解に必要な漢詩のきまり、漢文訓読・漢文句法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文句法を踏まえて現代語訳を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容に親しみ、理解を深めるために協働して学びに向かう。	◎指導事項 ○漢文訓読、句法について理解する。 ○各教材の内容について興味関心を持ち、論理展開を理解する。 ○論語を通して当時の中国の人々の思想やものの見方、感じ方を理解する。 ◎教材 「論語」 ◎一人１台端末の活用、ノート作成、活用	○	○	○	・「論語」を通して語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・「論語」を読んで、文章の意味は文脈の中で形成されることを理解している。 ・古典の世界に親しむために、歴史的・文化的背景などを理解している。また、文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 ・教材の内容に関心と親しみを持ち、これからの学習に見通しをもって取り組んでいる。	○	○	○	5
	第五回定期考査			○			○	○		合計 72

年間授業計画　様式

国分寺　高等学校　　令和６年度　　教科　　国語　　科目　文学国語

教　科：　国語　　科　目：　　文学国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　　1 組～　　8 組

教科担当者：（1～4組　）佐々木（５～８組）井口

使用教科書：（「文学国語」筑摩書房　　）

教科　　の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目　文学国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・言葉の特徴や働きについて理解を深めることができる。 ・我が国の言語活動に関する知識・技術が身についている。 ・人間、社会、自然などに対する物の見方、考え方を深めている。	文学的な文章を読んで、考察を深め、自らの表現を高めることができる。	課題の提出、授業中の発表に積極的に取り組んでいる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
			話・聞	書	読					
1学期	A 単元 【知識及び技能】 作品中の言語を正確に理解するとともに語彙を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品中の場面と人物の心情の変化を的確に読み取り、考えたことを正確な日本語で書く。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の背景や作者について知る。他の作品についても知る。	指導事項 ・文学作品に興味関心を持たせる。 ・作品の背景と作者について学ぶ。 ・登場人物の心情について読み取り、考えたことを書かせる。 教材 「山月記」中島敦 ・ノート作成、ワークシート活用	○	○	○	・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の読解	○	○	○	5
	B 単元 【知識及び技能】 文章中の言語を正確に理解するとともに語彙を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 本文のテーマと筆者の主張を的確に読み取り、考えたことを正確な日本語で書く。文章の構成と展開について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の取り上げたテーマについて関心を持ち、学びを深める。	指導事項 ・本文とテーマに関心を持たせる。 ・本文の読解に必要な知識を付ける。 ・本文の論理展開や構成を理解させる。　・本文を読み取り、考えたことについて書かせる。 教材 「バイリンガリズムの政治学」今福龍太　・ノート作成、ワークシート活用	○	○	○	・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の読解	○	○	○	3
	定期考査						○	○		1
	A 単元 【知識及び技能】 作品中の言語を正確に理解するとともに語彙を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品中の場面と人物の心情の変化を的確に読み取り、考えたことを正確な日本語で書く。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の背景や作者について知る。他の作品についても知る。	指導事項 ・文学作品へ興味関心を持つ。 ・作品の背景と作者について学ぶ。 ・登場人物の心情について読み取り、考えたことを書かせる。 教材 「ラムネ氏のこと」坂口安吾 ・ノート作成、ワークシートの活用。	○	○	○	・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の読解	○	○	○	5
	B 単元 【知識及び技能】 文章中の言語を正確に理解するとともに語彙を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 本文のテーマと筆者の主張を的確に読み取り、考えたことを正確な日本語で書く。文章の構成と展開について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の取り上げたテーマについて関心を持ち、学びを深める。	指導事項 ・本文とテーマに関心を持たせる。 ・本文の読解に必要な知識を付ける。 ・本文の論理展開や構成を理解させる。　・本文を読んで考えたことを書かせる。 教材 「論語―私の古典―」高橋和巳 ・ノート作成、ワークシート活用	○	○	○	・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の読解	○	○	○	3
	定期考査						○	○		1

2学期	A 単元 【知識及び技能】 作品中の言語を正確に理解するとともに語彙を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品中の場面と人物の心情の変化を的確に読み取り、考えたことを正確な日本語で書く。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の背景や作者について知る。他の作品についても知る。	指導事項 ・文学作品に興味関心を持たせる。 ・作品の背景と作者について学ぶ。 ・登場人物の心情について読み取り、考えたことを書かせる。 教材 「こころ」夏目漱石 ・ノート作成、ワークシート活用	○	○	○	・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の読解	○	○	○	5
	B 単元 【知識及び技能】 文章中の言語を正確に理解するとともに語彙を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 本文のテーマと筆者の主張を的確に読み取り、考えたことを正確な日本語で書く。文章の構成と展開について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の取り上げたテーマについて関心を持ち、学びを深める。	指導事項 ・本文とテーマに関心を持たせる。 ・本文の読解に必要な知識を付ける。 ・本文の論理展開や構成を理解させる。　・本文を読み取り、考えたことについて書かせる。 教材 「寛容は自らを守るために　不寛容に対して不寛容になるべきか」渡辺一夫　・ノート作成、ワークシート活用	○	○	○	・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の読解	○	○	○	3
	定期考査						○	○		1
	A 単元 【知識及び技能】 作品中の言語を正確に理解するとともに語彙を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品における筆者の考えや主張を読み取り、理解したことを正確な日本語で書く。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の背景や作者について知る。他の作品についても知る。	指導事項 ・文学作品へ興味関心を持つ。 ・作品の背景と作者について学ぶ。 ・登場人物の心情について読み取り、考えたことを書かせる。 教材 「無常ということ」小林秀雄 ・ノート作成、ワークシートの活用。	○	○	○	・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の読解	○	○	○	5
	B 単元 【知識及び技能】 文章中の言語を正確に理解するとともに語彙を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 本文のテーマと筆者の主張を的確に読み取り、考えたことを正確な日本語で書く。文章の構成と展開について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の取り上げたテーマについて関心を持ち、学びを深める。	指導事項 ・本文とテーマに関心を持たせる。 ・本文の読解に必要な知識を付ける。 ・本文の論理展開や構成を理解させる。　・本文を読んで考えたことを書かせる。 教材 「化け物の進化」寺田寅彦 ・ノート作成、ワークシート活用	○	○	○	・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の読解	○	○	○	3
	定期考査						○	○		1
3学期	A 単元 【知識及び技能】 作品中の言語を正確に理解するとともに語彙を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品中の場面と人物の心情の変化を的確に読み取り、考えたことを正確な日本語で書く。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の背景や作者について知る。他の作品についても知る。	指導事項 ・文学作品へ興味関心を持つ。 ・作品の背景と作者について学ぶ。 ・登場人物の心情について読み取り、考えたことを書かせる。 ・教材 「舞姫」森鴎外 ・ノート作成、ワークシートの活用。	○	○	○	・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の読解				
	定期考査									1
										合計 37

年間授業計画　様式

国分寺　高等学校　　令和６年度　　教科　　国語　　科目　古典探究

教　科：　国語　　科　目：　古典探究　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　8 組

教科担当者：（1～4組　井口）　（1～4組　倉股）　（1～4組　元木）　（5～8組　青木）　（5～8組　笹井）　（5～8組　佐々木）

使用教科書：（「精選古典探究　古文」「精選古典探究　漢文」東京書籍　）

教科　国語　　の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目　古典探究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の言語文化の特質について理解している。 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。	我が国の言語文化についての理解を深めるために、古典の世界に親しむことの意義を理解している。 我が国の言語文化についての理解を深めるために、古典としての漢文を読むことの意義を理解している。	これからの学習に見通しをもって、我が国の言語文化に興味・関心を深め、それを継承していくことについて強く自覚をもとうとしている。 これからの学習に見通しをもって、我が国の言語文化に大きな影響を与えた漢文に興味・関心を深めている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
			話・聞	書	読					
1学期	A 単元 【知識及び技能】 作品中の言語を正確に理解し、作者の伝えたいことを読み取る。 入試に頻出する語彙、古典文法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品を読んで理解したことや考えたことを正確な日本語で書く。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の背景についても学ぶ。	指導事項 ・作品の読解 ・古文文法の理解 教材 ・「能は歌詠み」『古今著聞集』 ・「中納言参り給ひて」『枕草子』	○	○	○	・小テストによる古語や古典文法の定着。 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の作品の読解	○	○	○	5
	A 単元 【知識及び技能】 作品中の言語を正確に理解し、作者の伝えたいことを読み取る。 入試に頻出する語彙、漢文句法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品を読んで理解したことや考えたことを正確な日本語で書く。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の背景についても学ぶ。	指導事項 ・作品の読解 ・漢文句法の理解 教材 ・「不死之薬」『韓非子』 ・「侵官之害」『韓非子』	○	○	○	・小テストによる漢文句法の定着。 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の作品の読解	○	○	○	8
	定期考査			○			○	○		1
	A 単元 【知識及び技能】 作品中の言語を正確に理解し、作者の伝えたいことを読み取る。 入試に頻出する語彙、古典文法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品を読んで理解したことや考えたことを正確な日本語で書く。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の背景についても学ぶ。	指導事項 ・作品の読解 ・古文文法の理解 教材 ・「花山天皇の出家」『大鏡』 ・「道長伊周の競射」『大鏡』	○	○	○	・小テストによる古語や古典文法の定着。 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の作品の読解	○	○	○	8
	A 単元 【知識及び技能】 作品中の言語を正確に理解し、作者の伝えたいことを読み取る。 入試に頻出する語彙、漢文句法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品を読んで理解したことや考えたことを正確な日本語で書く。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の背景についても学ぶ。	指導事項 ・作品の読解 ・漢文句法の理解 教材 ・「性之善也」『孟子』 ・「人之性悪」『荀子』	○	○	○	・小テストによる漢文句法の定着。 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の作品の読解	○	○	○	7
	定期考査			○			○	○		1

2学期	A 単元 【知識及び技能】 作品中の言語を正確に理解し、作者の伝えたいことを読み取る。 入試に頻出する語彙、古典文法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品を読んで理解したことや考えたことを正確な日本語で書く。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の背景についても学ぶ。	指導事項 ・作品の読解 ・古文文法の理解 教材 ・「光源氏の誕生」『源氏物語』 ・「若紫」『源氏物語』	○	○	○	・小テストによる古語や古典文法の定着。 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の作品の読解	○	○	○	7
	A 単元 【知識及び技能】 作品中の言語を正確に理解し、作者の伝えたいことを読み取る。 入試に頻出する語彙、漢文句法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品を読んで理解したことや考えたことを正確な日本語で書く。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の背景についても学ぶ。	指導事項 ・作品の読解 ・漢文句法の理解 教材 ・「鴻門之会」『史記』 ・「項王自刎」『史記』	○	○	○	・小テストによる漢文句法の定着。 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の作品の読解	○	○	○	8
	第三回定期考査			○			○	○		1
	A 単元 【知識及び技能】 作品中の言語を正確に理解し、作者の伝えたいことを読み取る。 入試に頻出する語彙、古典文法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品を読んで理解したことや考えたことを正確な日本語で書く。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の背景についても学ぶ。	指導事項 ・作品の読解 ・古文文法の理解 教材 ・「光源氏の誕生」『源氏物語』 ・「若紫」『源氏物語』	○	○	○	・小テストによる古語や古典文法の定着。 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の作品の読解	○	○	○	7
	A 単元 【知識及び技能】 作品中の言語を正確に理解し、作者の伝えたいことを読み取る。 入試に頻出する語彙、漢文句法、近体詩のルールを身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品を読んで理解したことや考えたことを正確な日本語で書く。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の背景についても学ぶ。	指導事項 ・作品の読解 ・漢文句法の理解 教材 ・「風蕭蕭兮易水寒」『史記』 ・「図窮而匕首見」『史記』 ・唐詩	○	○	○	・小テストによる漢文句法の定着。 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の作品の読解	○	○	○	8
	第四回定期考査		○	○			○	○		1
3学期	A 単元 【知識及び技能】 作品中の言語を正確に理解し、作者の伝えたいことを読み取る。 入試に頻出する語彙、古典文法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品を読んで理解したことや考えたことを正確な日本語で書く。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の背景についても学ぶ。	指導事項 ・作品の読解 ・古文文法の理解 教材 ・「鷹狩の歌」『俊頼髄脳』 ・「兼好法師が詞のあげつらひ」『玉勝間』	○	○	○	・小テストによる古語や古典文法の定着。 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の作品の読解	○	○	○	5
	A 単元 【知識及び技能】 作品中の言語を正確に理解し、作者の伝えたいことを読み取る。 入試に頻出する語彙、漢文句法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作品を読んで理解したことや考えたことを正確な日本語で書く。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の背景についても学ぶ。	指導事項 ・作品の読解 ・漢文句法の理解 教材 ・「漁父辞」屈原 ・「桃花源記」陶淵明	○	○	○	・小テストによる漢文句法の定着。 ・定期テストによる作品の読解 ・定期テストによる応用問題の作品の読解	○	○	○	5
	第五回定期考査			○			○	○		合計 72

年間授業計画　様式

国分寺　高等学校　　令和６年度　　教科　　国語　　科目　論理国語

教　科：　国語　　科　目：　論理国語　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　3 学年　 1 組～　 8 組

教科担当者：（１２組：齋藤　　（３５組：青木　　（４６組：中西　　）（７８組：　荻野　（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（ 論理国語　筑摩書房　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目　論理国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日本語の言語の特徴や働きについて理解を深め、多様な言語活動に資する技能を身に付ける。	主に論理的な文章について、作品をふまえて考察を深める力を付ける。 文章を読んだ上で、本文に従った読解力、思考力を身に付け、的確に解答を記述できる表現力を身に付け、入試に資する読解力をつける。	積極的に学修に取り組み、自らの進路実現に向けて主体的に取り組む力を身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
			話・聞	書	読					
1学期	A 単元 【知識及び技能】 教科書掲載の作品中の言語を正確に理解し、筆者の主張を読み取る。 入試に頻出する漢字の書き取りや、語彙の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 入試問題に頻出する作者の文章を的確に理解し、解答を記述することによって表現力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な言語活動について配信されるwebテストを使って積極的に学修する。	・指導事項 教科書掲載の作品の読解 共通テスト・センター試験の演習 ・教材 「である」ことと「する」こと ・一人１台端末の活用　等 webテストによる課題の学修	○	○	○	・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる教科書掲載の作品の読解 ・定期テストによる初見入試問題の作品の読解 ・webテスト配信による課題の取り組み ・授業内での演習の取り組み	○	○	○	6
	B 単元 【知識及び技能】 教科書掲載の作品中の言語を正確に理解し、筆者の主張を読み取る。 入試に頻出する漢字の書き取りや、語彙の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 入試問題に頻出する作者の文章を的確に理解し、解答を記述することによって表現力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な言語活動について配信されるwebテストを使って積極的に学修する。	・指導事項 教科書掲載の作品の読解 共通テスト・センター試験の演習 ・教材 虚ろなまなざし ・一人１台端末の活用　等 webテストによる課題の学修	○	○	○	・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる教科書掲載の作品の読解 ・定期テストによる初見入試問題の作品の読解 ・webテスト配信による課題の取り組み ・授業内での演習の取り組み	○	○	○	6
	定期考査			○			○	○		1
	C 単元 【知識及び技能】 教科書掲載の作品中の言語を正確に理解し、筆者の主張を読み取る。 入試に頻出する漢字の書き取りや、語彙の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 入試問題に頻出する作者の文章を的確に理解し、解答を記述することによって表現力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な言語活動について配信されるwebテストを使って積極的に学修する。	・指導事項 教科書掲載の作品の読解 共通テスト・センター試験の演習 ・教材 トリアージ社会 ・一人１台端末の活用　等 webテストによる課題の学修	○	○	○	・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる教科書掲載の作品の読解 ・定期テストによる初見入試問題の作品の読解 ・webテスト配信による課題の取り組み ・授業内での演習の取り組み	○	○	○	7
	D 単元 【知識及び技能】 教科書掲載の作品中の言語を正確に理解し、筆者の主張を読み取る。 入試に頻出する漢字の書き取りや、語彙の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 入試問題に頻出する作者の文章を的確に理解し、解答を記述することによって表現力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な言語活動について配信されるwebテストを使って積極的に学修する。	・指導事項 教科書掲載の作品の読解 共通テスト・センター試験の演習 ・教材 ポピュリズムとは何か ・一人１台端末の活用　等 webテストによる課題の学修	○	○	○	・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる教科書掲載の作品の読解 ・定期テストによる初見入試問題の作品の読解 ・webテスト配信による課題の取り組み ・授業内での演習の取り組み	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1

2学期	E単元 【知識及び技能】 教科書掲載の作品中の言語を正確に理解し、筆者の主張を読み取る。 入試に頻出する漢字の書き取りや、語彙の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 入試問題に頻出する作者の文章を的確に理解し、解答を記述することによって表現力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な言語活動について配信されるwebテストを使って積極的に学修する。	・指導事項 教科書掲載の作品の読解 共通テスト・センター試験の演習 ・教材 何のための「自由」か ・一人１台端末の活用　等 webテストによる課題の学修				・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる教科書掲載の作品の読解 ・定期テストによる初見入試問題の作品の読解 ・webテスト配信による課題の取り組み ・授業内での演習の取り組み				
	F 単元 【知識及び技能】 教科書掲載の作品中の言語を正確に理解し、筆者の主張を読み取る。 入試に頻出する漢字の書き取りや、語彙の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 入試問題に頻出する作者の文章を的確に理解し、解答を記述することによって表現力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な言語活動について配信されるwebテストを使って積極的に学修する。	・指導事項 教科書掲載の作品の読解 共通テスト・センター試験の演習 ・教材 権力とは何か ・一人１台端末の活用　等 webテストによる課題の学修				・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる教科書掲載の作品の読解 ・定期テストによる初見入試問題の作品の読解 ・webテスト配信による課題の取り組み ・授業内での演習の取り組み				
3学期										
										合計 29

年間授業計画　様式

国分寺　高等学校　　令和６年度　　教科　　国語　　科目　文系古典探究

教　科：　国語　　科　目：　文系古典探究　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　3 学年　選択

教科担当者：①組：青木・齋藤　②組：齋藤・笹井　③組：倉股・元木　（　組：　）（　組：　）（　組：　）

使用教科書：（ 精選古典探究・東京書籍 ）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

科目　文系古典探究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元 【知識及び技能】 教科書掲載の作品中の言語を正確に理解し、筆者の主張を読み取る。 入試に頻出する語彙、古典文法、句法の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 入試問題に頻出する文章を的確に理解し、解答を記述することによって表現力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な言語活動について配信されるwebテストを使って積極的に学修する。	・指導事項 教科書掲載の作品の読解 共通テスト・センター試験の演習 ・教材 『源氏物語』『韓信伝』 ・一人１台端末の活用　等 webテストによる課題の学修	○	○	○	・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる教科書掲載の作品の読解 ・定期テストによる初見入試問題の作品の読解 ・webテスト配信による課題の取り組み ・授業内での演習の取り組み	○	○	○	5
	A 単元 【知識及び技能】 教科書掲載の作品中の言語を正確に理解し、筆者の主張を読み取る。 入試に頻出する語彙、古典文法、句法の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 入試問題に頻出する文章を的確に理解し、解答を記述することによって表現力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な言語活動について配信されるwebテストを使って積極的に学修する。	・指導事項 教科書掲載の作品の読解 共通テスト・センター試験の演習 ・教材 『源氏物語玉の小髪』『唐代の文章』 ・一人１台端末の活用　等 webテストによる課題の学修	○	○	○	・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる教科書掲載の作品の読解 ・定期テストによる初見入試問題の作品の読解 ・webテスト配信による課題の取り組み ・授業内での演習の取り組み	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	C 単元 【知識及び技能】 教科書掲載の作品中の言語を正確に理解し、筆者の主張を読み取る。 入試に頻出する語彙、古典文法、句法の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 入試問題に頻出する文章を的確に理解し、解答を記述することによって表現力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な言語活動について配信されるwebテストを使って積極的に学修する。	・指導事項 教科書掲載の作品の読解 共通テスト・センター試験の演習 ・教材 『源氏物語』『諸子百家』 ・一人１台端末の活用　等 webテストによる課題の学修		○		・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる教科書掲載の作品の読解 ・定期テストによる初見入試問題の作品の読解 ・webテスト配信による課題の取り組み ・授業内での演習の取り組み	○	○	○	7
	D 単元 【知識及び技能】 教科書掲載の作品中の言語を正確に理解し、筆者の主張を読み取る。 入試に頻出する語彙、古典文法、句法の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 入試問題に頻出する文章を的確に理解し、解答を記述することによって表現力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な言語活動について配信されるwebテストを使って積極的に学修する。	・指導事項 教科書掲載の作品の読解 共通テスト・センター試験の演習 ・教材 『源氏物語玉の小髪』『唐代の文章』 ・一人１台端末の活用　等 webテストによる課題の学修		○		・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる教科書掲載の作品の読解 ・定期テストによる初見入試問題の作品の読解 ・webテスト配信による課題の取り組み ・授業内での演習の取り組み	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1

2学期	E　単元 【知識及び技能】 教科書掲載の作品中の言語を正確に理解し、筆者の主張を読み取る。 入試に頻出する語彙、古典文法、句法の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 入試問題に頻出する文章を的確に理解し、解答を記述することによって表現力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な言語活動について配信されるwebテストを使って積極的に学修する。	・指導事項 教科書掲載の作品の読解 共通テスト・センター試験の演習 ・教材 『源氏物語』『韓非子』 ・一人１台端末の活用　等 webテストによる課題の学修				・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる教科書掲載の作品の読解 ・定期テストによる初見入試問題の作品の読解 ・webテスト配信による課題の取り組み ・授業内での演習の取り組み				
	F　単元 【知識及び技能】 教科書掲載の作品中の言語を正確に理解し、筆者の主張を読み取る。 入試に頻出する語彙、古典文法、句法の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 入試問題に頻出する文章を的確に理解し、解答を記述することによって表現力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な言語活動について配信されるwebテストを使って積極的に学修する。	・指導事項 教科書掲載の作品の読解 共通テスト・センター試験の演習 ・教材『大鏡』演習 「である」ことと「する」こと ・一人１台端末の活用　等 webテストによる課題の学修				・小テストによる語彙学習の成果 ・定期テストによる教科書掲載の作品の読解 ・定期テストによる初見入試問題の作品の読解 ・webテスト配信による課題の取り組み ・授業内での演習の取り組み				
3学期										合計 30

年間授業計画　様式

国分寺　高等学校　　令和６年度　　教科　　国語　　科目　理系古典探究

教　科：　国語　　科　目：　理系古典探究　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　　組～　　組

教科担当者：（　齋藤　　）（　組：　　）（　組：　　）　（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（ 精選古典探究・東京書籍　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】社会生活の中で活用し、深い読解や思考、および表現に紐づくに足る、必要な言語知識や技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】身につけた言語知識や技術を生かして、論理的な思考や判断ができる、あるいは表現できる。

【学びに向かう力、人間性等】単元を通して生徒が主体的に問いを立て、課題解決のために行動することができる。

科目　理系古典探究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができる。	古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で表現力や協働して課題を解決する力を以て自らの思考を深めたりすることができる。	我が国の言語文化の担い手として、言語活動や創作活動を通して生涯学習としての古典に親しむ態度の涵養。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　漢文の基礎基本 【知識及び技能】 演習を通して言語を正確に理解し、読み取る。 入試に頻出する語彙、古典文法、句法の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 漢語などの語義や背景を、言語化する。 【学びに向かう力、人間性等】 言語知識テストを作成する 古典作品についてレポートや論述課題に取り組む	・言語知識の総復習 ・古文単語330 ・明説漢文 ・一人１台端末の活用	○	○		・演習の成果 ・課題など成果物	○	○	○	4
	B 単元　古文の基礎基本 【知識及び技能】 演習を通して言語を正確に理解し、読み取る。 入試に頻出する語彙、古典文法、句法の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 古語などの語義や背景を、言語化する。 【学びに向かう力、人間性等】 言語知識テストを作成する 古典作品についてレポートや論述課題に取り組む	・言語知識の総復習 ・古文単語330 ・明説漢文 ・一人１台端末の活用	○	○		・演習の成果 ・課題など成果物	○	○	○	3
	定期考査					授業内で実施	○	○		1
	C 単元　大学入試演習 【知識及び技能】 演習を通して言語を正確に理解し、読み取る。 【思考力、判断力、表現力等】 記述題を中心に論理的に読む、書く力を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 大学入試の選択肢を作成する	・過去問題演習 ・問いを立てるワーク ・古文単語330 ・明説漢文 ・一人１台端末の活用	○	○	○	・演習の成果 ・課題など成果物	○	○	○	3
	C 単元　大学入試記述演習 【知識及び技能】 演習を通して言語を正確に理解し、読み取る。 【思考力、判断力、表現力等】 記述題を中心に論理的に読む、書く力を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 大学入試の選択肢を作成する	・過去問題演習 ・問いを立てるワーク ・古文単語330 ・明説漢文 ・一人１台端末の活用		○		・演習の成果 ・課題など成果物	○	○	○	4
	定期考査					授業内で実施	○	○		1
2学期	単元　大学入試マーク演習 【知識及び技能】 演習を通して言語を正確に理解し、読み取る。 【思考力、判断力、表現力等】 記述題を中心に論理的に読む、書く力を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 大学入試の選択肢を作成する	・過去問題演習 ・問いを立てるワーク ・古文単語330 ・明説漢文 ・一人１台端末の活用	○	○	○	・演習の成果 ・課題など成果物	○	○	○	3
	定期考査					授業内で実施	○	○	○	1
3学期										
										合計 20